

3次元写真計測技術 基礎講習会【建コン CPD 登録講習】

【開催趣旨】:

i-Constructionでの測量/検査や、土工時の3次元形状や進捗状況確認のため、近年、写真計測による3次元モデルの活用が土木建設業界で広がってきている。しかしながら、写真計測のソフトウェアライセンスが比較的高価であること、モデル化には写真計測に関する一定の基礎知識が必要であることなど、中小企業への本技術の展開には未だ課題が残されている。そこで、本講習会では、市販ソフトおよびフリーソフト2種類の3次元写真計測ソフトウェアを活用し、写真計測による工事現場等の3次元モデル化の実習を行うことで、中小企業への3次元写真計測技術の普及を図ることを目的とする。

【開催日時】: 2020年2月21日(金)13:00-17:00

【会場】: 北海道大学 情報科学研究院棟 4-09室(札幌市北区北14条西9丁目)
道順 <https://www.ist.hokudai.ac.jp/access/>

【内容】:

13:00-13:20 1.写真計測の原理と SfM-MVS(北海道大学 金井理氏)

13:20-14:15 2.写真計測の応用(株シン技術コンサル 齋藤健一氏)

- ドローン・SfM を利用した災害対応、農地の地形測量、消波ブロックの沈下把握などの応用事例に加え、それら事例で得られたドローン+SfM モデル化のノウハウを紹介する

<休憩>

14:30-17:00 3.市販ソフト(Metashape-Professional)とフリーソフト(Meshroom)を用いた3次元写真計測実習(ノートPCを使った操作実習、途中休憩有)

- カメラキャリブレーション
- 撮影計画の立案
- モデル作成処理
- 参照点の活用法(市販ソフトのみ)

備考:

ノートPCは主催者側で用意いたします。

会場ノートPC10台に、上記のソフトをインストールし当日実習に利用
消波ブロックや橋脚撮影写真などを利用予定

【参加費】: 無料(事前申込必要)

【主催】: 産学官 CIM・GIS 研究会

【共催】: 一般社団法人産学官研究フォーラム

【後援】: visual-construction による労働生産性改革コンソーシアム、中小建設業を対象にした映像を活用した IoT 施工法推進委員会、日本写真測量学会北海道支部、建設コンサルタンツ協会北海道支部、一般社団法人北海道建設業協会、地理情報システム学会北海道支部

【お申し込み・詳細】: <https://eipo.jp/dghok/seminars/view/31127>

※定員 10名、1社につき2名まで。お申し込みはWebフォームのみ。

Webフォーム申込先着にて締切とします。